

冬の佇まい

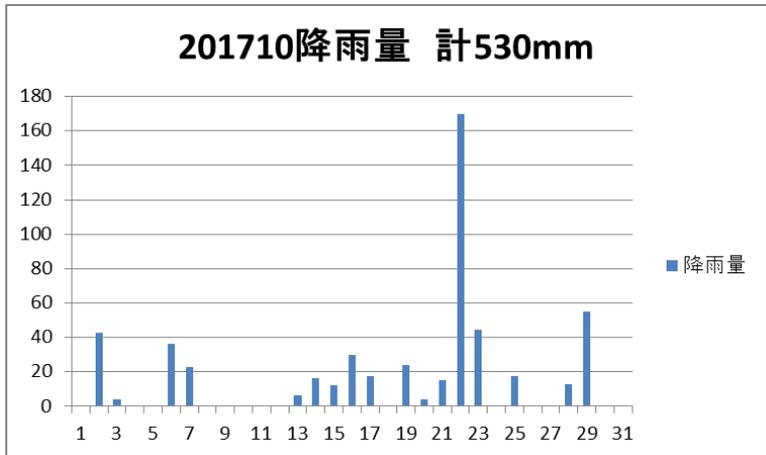
2017/11/05

10月の雨で何回も延期された稲刈りハザカケも終わりました。田んぼは冬の佇まいになっています。

10月は半分以上雨の日になり、降雨量が530mm、名古屋市の年間降雨量の約3分の1がこの一ヶ月で振りました。又、日照時間も一日当たり平均3.6時間しか無いと言う異常気象でした。

その為に、各チームとも稲刈りの予定が何回も延期されました。更に、稲を刈ってハザカケしても天気が悪いので乾かない。乾かないから脱穀が出来ないと言う事で、ハザカケが全て外されたのはとうとう11月5日になってしまいました。

これから、来年の稲作に向けて色々な作業を行います。田んぼは静かになりましたが、活動は続きます。



すっかり冬の佇まいになった棚田

